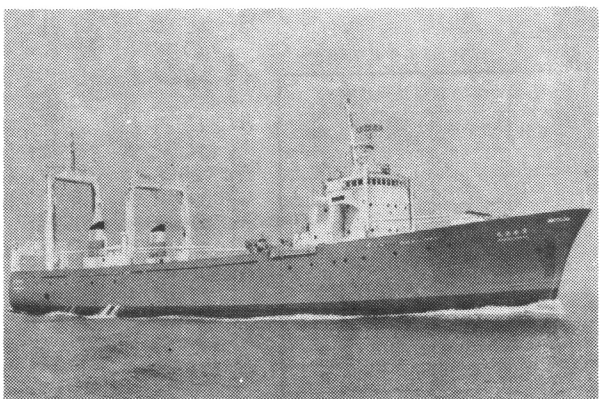




発行所
財団法人 漁船海難遺児育英会
東京都千代田区内神田
2丁目2番1号
鎌倉河岸ビル内
電話 03(254)7543
印刷 (株)連合印刷センター
電話 03(582)8541

『勇敢にして献身的』日本海丸

乗組員から暖かい御支援



長の適切な救助指揮と乗組員全員の勇敢にして献身的な救助活動は、高く称賛に価するものとして表彰し、金一封を贈られました。これに対し、日本海丸の皆様は、海難救助は海員としての当然の責務である。この悪条件下での奇蹟ともいえる全員救助を通して、尊い生命を海難により失われた方々の遺児を励ます一助にしたい」という総意により、本社から贈られた金一封全額を、本会の育英資金の一部にしてほしいと、本社に託されました。

育英資金造成中の本会では有難ういただき、日本海丸の皆様の御厚意に対し、感謝状をお贈りし謝意を表しました。ここに、日本海丸の御安航と御活躍をお祈り申し上げます。

先日、遠くニューヨーク沖漁場でトロール漁業操業中の宝幸水産(株)所属船日本海丸(村田弘忠船長ほか四三名乗組)の皆様から、多額の御寄附をいただきました。この御寄附には、次のような暖かい乗組員のお気持ちがいこめられております。

日本海丸は、去る六月二〇日同海域で操業中のトロール船第十五大進丸の衝突事故にさいし、事故の報を受信するやただちにこれを救助するため、視界数メートルという悪条件の中にもかかわらずレーダーのみを頼りに現場に急航し、自船には沈没船の漁網をペラにまきつける等幾多の困難の中で、漂流中の遭難者三十一名を救助しました。このおかげでこの事故は、奇蹟的にも一人の犠牲者も出さずに済みましうしては納得のいかなかった私でした。



雄々しく生き抜いた母に感謝

鶴岡工業高等専門学校
五年 遠 藤 健 一

二月下旬日本海から吹く冷たく強い北風の吹く夜。その強い風のせいか、父の助けを求める力のためか、附近一帯の家々が停電。家族が、一つのろうそくに身を寄せあつて行くと、その時「電報です」の声に玄関に出て行く母。そしてその電報を、暗いろうそくの灯で読み泣きくずれる家族。それは、父の死を告げる電報でした。当時私は、小学一年。カタカナだけのその文章を、なんども読み返しました。それでもどうして母が泣いているのか、私にはわかりませんでした。当時幼い三人の姉弟



友情

愛媛県八幡浜市大島中学
三年 花 見 満 徳

この夏休みは、中三のぼくたちにとって、大切な時期だったので、学習は、朝一時間程度と、計画の半分もできなかったみたいです。しかし、この夏休みで、ぼくは友情の尊さを知りました。

夏休みのある日、ぼくは友達二人と、小島へ泳いで行くつもりでした。でも半分ぐらいまで来て、友達の一人が、「小島より、三王に行こうか」というので、「ほんならいくか」という調子で、進路を三王に向けて泳いでいきました。なにしる小島まで、あと半分という所まで来ていたので、三王へ行くのにと苦しかったのですが、三王に着くと、その苦しさも忘れてしまいました。友達が橋の上へ寝ころんで、ぼくもそれをまねして寝ころぶと、何か「スカッ」とした気持ちになりました。三王では、石を投げたり、砂で山を作ったりして遊んでいました。友達の一人が、「おい、もうそろそろ帰ろうや」と、言ったので、ひき

泳ぎ始めて一〇分ぐらいした所で、急に、ぼくはひきつけをおこしました。そのことを知った友達が、ブイまでもう少しだと、声援してくれたり、ブイの所で足をもんでくれたりしました。その時ぼくは、友のありがたさを身にしみて感じました。足の痛みは友のおかげで、次第になくなり、無事わが家にたどりつきました。

普段、口げんかばかりしている友達がおもわぬ時に力を貸してくれたその喜びが体じゅうに満ちていました。この夏休みでは、いろいろなことを学びました。その中で、ぼくの心に今もしっかりと残っているのは、友達のありがたさです。

本当にすばらしいものでした。

(七九六 愛媛県八幡浜市大島
三番耕地二六五―第七)

をこれまで育ててくれたんですから。

父のこともあつて私は、漁師にだけはなりたくない、小さいころから思っていました。そして現在私は、工系の学校に通学しています。来春には今の学校を卒業し、社会人として巣立ちます。そしてその日からは、子供達のために苦しかった日々を生き抜いてきた母のために、そして家庭のために働き、寒い北の海で死んでいった父の分まで、この海の見える家で一生懸命がんばるつもりです。

(九九九―七四 山形県鶴岡市
大字由良乙二〇五)

奨学生願書本年度第三回受付
けは、十月三十一日までです。

うちのお父さん



宮城県気仙沼女子高校
一年 佐 藤 力 子

死のしらせがはいつて二、三日した朝、お父さんの乗っている漁吉丸が淋しそうにひきあげてきたそうです。私はお父さんを迎えるに行きたかったけど、家の人達にとめられました。

お葬式の日、お父さんは船の皆さんから信頼されていたんだということがわかった時、とうとう私も涙を流さずにはいられませんでした。

「苦勞の四十二年間、安心して眠りについて下さい」と、さようならを上げました。

お父さんは、これまでの努力が認められ、位牌の字を二文字たしてもらいましたし、今は、海の見えるところで深い眠りについております。

(九八八―〇六 気仙沼市字大
向一三三二)

「甲子園へ初出場」

頑張った柴原君(三重県)

来年の健闘を祈る



柴原勲君は、幾多の県内試合を勝ちぬき堂々と県代表になり、甲子園初出場の夢を果しました。だが、おしくも勝運に恵まれず第一回戦山口県南陽工業高校との対戦で敗れました。

柴原君はライトを準備する強打者で、しかも二年生ですから来年が期待されます。皆んなで声援を送りましょう。なお、亡くなられた柴原君のお父さんも、中学時代から野球の選手というスポーツ一家です。柴原君の晴れの出場をお父さんが一番喜んでおられることでしょう。

(五一六―〇一 三重県度会郡
南勢町切原)

第六〇回全国高等学校野球大会は、大阪PL学園の優勝で終わりましたが、われらが仲間三重県宇治山田商業高校

都道府県別奨学生数

(昭和53年9月末現在)

県 名	学資給与奨学生			奨学金貸与高校生	合 計	昭和53年第2回新規採用者			
	小学生	中学生	小 計			小学生	中学生	(貸与)高校生	計
北海道	135	186	321	55	376	1	1	—	2
青森	77	100	177	41	218	1	—	—	1
岩手	65	83	148	38	186	1	—	—	1
宮城	45	78	123	17	140	—	—	—	—
秋田	3	8	11	—	11	—	2	—	2
山形	18	29	47	15	62	—	—	—	—
福島	33	36	69	15	84	—	—	—	—
茨城	9	14	23	5	28	—	—	—	—
千葉	34	18	52	3	55	—	—	—	—
東京	3	6	9	1	10	—	—	—	—
神奈川	5	7	12	6	18	—	—	—	—
新潟	21	27	48	5	53	—	—	—	—
富山	10	11	21	7	28	—	—	—	—
石川	18	22	40	11	51	—	2	1	3
福井	6	7	13	2	15	—	1	—	1
静岡	8	25	33	13	46	2	—	—	2
愛知	10	10	20	6	26	—	—	—	—
三重	15	20	35	16	51	—	—	—	—
京都	—	1	1	2	3	—	—	—	—
大阪	6	3	9	—	9	—	—	—	—
兵庫	15	20	35	14	49	—	—	—	—
和歌山	18	13	31	4	35	1	—	—	1
鳥取	23	15	38	6	44	2	—	—	2
島根	19	19	38	6	44	—	—	—	—
岡山	9	4	13	1	14	—	—	—	—
広島	3	3	6	6	12	—	—	—	—
山口	38	42	80	19	99	2	—	—	2
香川	11	13	24	10	34	—	—	—	—
徳島	7	16	23	12	35	—	—	3	3
愛媛	18	19	37	12	49	2	2	—	4
高知	27	32	59	6	65	—	—	—	—
福岡	15	23	38	2	40	—	—	—	—
福岡県有明海	—	—	—	—	—	—	—	—	—
佐賀県玄海	10	6	16	1	17	—	—	—	—
佐賀県有明海	—	—	—	—	—	—	—	—	—
長崎	87	110	197	28	225	—	—	—	—
大分	10	14	24	3	27	—	—	—	—
熊本	9	7	16	5	21	4	—	—	4
宮崎	16	17	33	9	42	—	—	—	—
鹿児島	28	23	51	14	65	1	—	—	1
沖縄	1	1	2	—	2	—	—	—	—
合 計	885	1,088	1,973	416	2,389	17	8	4	29

卒業生通信



育英会事務局でアルバイト

宮城教育大学

一年 松 風 いづみ

今年で四度目のお盆。四度目ともなるともうそれが習慣の様に感じられます。これは私自身の落ち着きがそう感じさせるのかもしれませんが、一年間の浪人生活を希望校に入ることと終え、新しい生活を始め、やっと父の墓へも晴々とした顔でお参りできるのですから……。

私の大学生としての初めての夏休みをどのように使おうか考えていた時、

母に「育英会のお手伝いをしてみたら」という勧めもあり、いつもお世話になっている育英会の事務局でアルバイトすることになりました。今までは、奨学金を貸与して頂いたり、育英会だよりを送って頂いたり、受身でしかなかった育英会とかかわりも、このアルバイトのおかげで大分違ったものになってきたように思えます。育英会だよりを発送することから始まり、最後は二〇トン未満の船の事故証明書の整理で、バイトを終えました。小型船の事故は今まで知る機会もなく、この仕事のおかげで少しはいろいろな実態を知ることができ、本当によかったと思っています。

また学校が始まります。各地で頑張っている仲間たちに負けないように、充実した毎日を送りたいと思っています。卒業生の中には東京近辺に出てきている人もいますが、一度この事務局を訪ねてみるといいと思います。小さいけれども私たち遺児のためにいつも一生懸命な人たちが、暖かく迎えてくれます。そしてもっと私たちも交

流を深めることができた……と思っ
ています。

（九八〇 仙台市水の森二丁目七
一〇宮教大萩苑寮二二二号室）

◆ 皆さんお変わりなく、職場に勉強に励んでおられることとお喜び申し上げます。五十二年三月卒業生の住所録が、奨学金借入証書、住所職業届・入学届等により整理でき、育英会だよりをお送りしましたが、返送されてきたのが数通あります。もし、住所、職業等の変更がありましたら、ハガキ等でその旨を本会へ御連絡下さい。その連絡様式は「奨学金の返還すべき」に示されておりますので、参考にして下さい。

◆ 本年三月に卒業された皆さんの住所録は、目下整理中です。また、奨学金借入証書及び添付書類の住所・職業届・又は進学に伴う入学届等の提出をしていない人が若干おられます。このため事務処理のうえでも支障をきたすおそれがありますので、至急お願いします。

系 統 通 信

◆ 五十二年三月高校卒業生で就職された方々は、一年間の奨学金貸与金返還の据置き期間もすぎ、半年賦返還の方々から順調に返還されてきました。年賦返還の方々は、十二月のはじめ頃までには払込用紙をお送りしますので、これにより第一回の返還をお願いします。半年賦の方の第二回返還も、同様の手続となります。

◆ この夏休みに、本会事業のお手伝いをして下さった松風いづみさんもいっておられるとおり、せっかく育英会のある東京、又は周辺県に皆さんが多勢おられるのですから、時には事務局へお立ち寄り下さい。また、お電話でも下さるよう、一同心待ちいたしております。

表「都道府県別奨学生数」でお確かめ下さい。

○ 最近お電話で問合わせの次の二件について、次のようにお答えしましたので、その後の進捗状況を加えおしらせします。

(一) 貸与月額七、〇〇〇円の取扱について

八月の全国事務担当者会議で御意見をうかがいました「奨学金の貸与月額を七、〇〇〇円とするものの取扱に関する内規」(案)は、理事会の決議を要しますので、目下これのための準備を進め、十月に開催される理事会以降正式実施の運びとなります。

ただし、事務を進めるうえで、七、〇〇〇円を希望する者の人数を早や目に把握しておく必要があります、このための予備調査を行うこととしましたので、よろしく御指導方お願いいたします。なお、予定としては希望者には一律四月に遡及し、十二月の本年度第三回の送金時に、差額を含め送金します。

(二) 死亡届提出前(戸籍抹消前)の出願について

従来から行方不明等で死亡が確認されず、市町村等へ届け出を行わな以前でも、客観的にみて生存が望めないと判断される場合は、その者の戸籍抹消のままの謄本で受付けております。

募 金 ・ 寄 附 金 お 礼

△ 本年度第二回採用の奨学生は、小・中・高校生を合わせ二九名でした。これで、九月末現在の総奨学生は二、三八九名となります。

△ 一面の三重県柴原君の甲子園出場は、奨学金領収書の通信欄でしりました。学校のこと、家族のことなど、この通信欄でお知らせ下さい。

△ 本年度から奨学貸与金月額を五千円に増額しましたが、さらに私立高校在学者、また経済的理由で増額を希望する者には、月額七千円を貸与します。これを希望される奨学生の子備調査を行っておく、御芳名を掲げ厚く御礼申し上げます。

○ 漁協系統募金

七〇九月 七、七八八、九五一円

四月以降計 八、八五六、四五一円

○ 一般寄附金

七〇九月 二、二七三、九五七円

四月以降計 九、九〇三、九二〇円



“生産者への感謝の気持ち”

埼水仲卸人組合「海難遺児育英基金」
魚河岸納涼の夕べ (53. 8. 5)

会(会長伊東正義)▽宝幸水産株式会社日本丸船長村田弘忠ほか乗組員一同▽釜庄水産株式会社代表金成光平(福島県いわき市小名浜港)

〔八月〕▽函館公海漁業株式会社▽埼水仲卸人組合

〔九月〕▽松島湾観光汽船株式会社従業員一同▽野口喜代▽商船三井つばろ丸船内委員長下玉利正金(全日海経由)▽北海道共同募金会(指定寄附)

○ 四月以降総計

一八、七六〇、三七一九

※御芳名(敬称略)

一、漁協系統募金(系統扱い一般寄附金を含む)

〔七月〕▽愛媛県(県漁連藤原会長御母堂香典返し)▽長崎県(株式会社長崎県漁協社長坂田正文)▽高知県(県連、地方協議会名略。以下同じ)

〔八月〕▽京都府▽宮城県(気仙沼漁協経由、気仙沼漁河岸組合組合長三浦章司)▽熊本県▽広島県(金森フジエ、直登氏香典返し)▽三重県(三重県漁連志摩事業所長井村善也、引本漁協組合長大和忠夫)

〔九月〕▽岩手県(陸中宮古青年会議所)▽京都府(府漁連会長浜中亦七)▽青森県

二、一般寄附

〔七月〕▽株式会社幾松▽東商慈恵